

日 時：平成 29 年 10 月 5 日（木）18 時 30 分 ～20 時 00 分

場 所：平成町コミュニティセンター

対象地区：平成町

参加人数：17 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○地区内の電柱移設、道路側溝整備について (市民から)</p> <p>5、6 年前から要望していた地区内の電柱移設と道路側溝の整備について、今年の 9 月に完成した。これまでは、緊急車両の進入が困難なところもあったが、これが解消されたことに感謝している。</p>
<p>○五郷川等の草刈について (市民から)</p> <p>五郷川の土手と水路が並走した場所の草刈は誰がやるべきなのか。土木課に相談したところ、ここを対応すれば、市内全て対応しなければならないとの回答であった。以前には、市で対応してくれたこともある。</p> <p>また、そこに栗の木があり、害虫が付いて困っており土木課に相談したところ、伐採されていた。おそらく、土木課で対応してくれたのだろうが、その後一切連絡がない。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none">・河川は市の管理であり市で対応するべきところではあるが、地域で出来ることは、協力願いたい。また、連絡が無かった事については、ご迷惑をおかけした。今後は、このようなことがないように指導する。・土木課でも現場は確認している。大きな雑木等については、状況に応じて市で対応するが、草刈等については、地域の協力をお願いしている。・マイロード・マイタウン事業というものがあり、こちらでは労務費は出せないが、機械や車両の借り上げ等に活用できるので、草刈等にも活用できないか検討してみる。 <p>(市民から)</p> <p>地元の協力ということは理解できるが、この地域は農家も居ないし、草刈の道具も無ければ作業した経験もない。素人での実施は、町会長も怪我等の心配があると思うので、それらも考慮して事業の検討や指導をお願いしたい。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none">・今のお話を伺ったうえで、改めて現場を確認し町会長と協議する。

○道路の舗装について

(市民から)

平賀オートから平賀保育園までの道路について、亀裂が入るなど舗装の傷みが激しく、この場所に埋設されている上下水管等に影響がないか心配である。

(市から)

- ・現場を確認し応急対応が必要な場所については、降雪前に対応する。

○津軽の桃の苗木について

(市民から)

先日、「旅サラダ」という番組で平川市の桃が紹介されていた。その桃をいただく機会があつて非常においしいものだったので、家庭用に育ててみたいと思うが、苗木の購入が難しいと聞いている。簡単に購入できないものなのか。

(市から)

- ・市内の苗木販売店で購入できるはずなので、問合せいただきたい。

○広報紙のリニューアルについて

(市民から)

広報紙がリニューアルされて大変見やすくなった。以前、縦書きから横書きになった時にはどうかと思ったが、今回のリニューアルはすばらしく、広報コンテストとかに応募してみてもどうか。

(市から)

- ・今年度より総務課の中にシティプロモーションの係を作り、地域起こし協力隊も1名配置し、市内のみならず市外へ向けて平川市の発信をしている。SNSの活用など広報活動に力を入れている。広報紙に関してもこれまでの2色刷りから全面カラーとして発行している。そのようなコメントを言ってもらえるとありがたく感じる。
- ・広報紙については、写真を多く取り入れるようにしている。デザインについても市でやっている。本来は業者へ発注するものであるが、地域おこし協力隊の方にデザインをお願いしていることから、その分の経費を全面カラーの紙面づくりに活用させてもらっている。今後とも皆様の声を励みにしてやっていきたいと思う。

○防災無線の音響について

(市民から)

防災無線が一斉に放送されると、反響して窓を開けても聞き取れないことがあるので、対策できないものか。特に東南方向が聞こえにくいと思う。町居からの放送ははっきり聞こえる。

<p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> この地域は地形的に遮るものがないので、他の地区からの音声も聞こえて反響しているものと考えられる。放送のタイミングをずらして対応しているが、上手く聞こえないエリアがあるとのことなので、具体的な場所を教えていただければ、確認し、対応出来るか検討してみる。
<p>○五郷川への橋の架設について</p> <p>(市民から)</p> <p>昨年の懇談会でも話したが、平成町会からマックスバリュへの避難路として、五郷川へ橋の架設を行ってもらえないか。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 袋小路であることから事情は理解しているが、非常に経費のかかるもので現段階では困難と考える。
<p>○道路側溝の改良について</p> <p>(市民から)</p> <p>自宅前の道路側溝に雨水が溜まってしまう。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場を確認し、改めて報告する。
<p>○市役所職員の地域活動への参加について</p> <p>(市民から)</p> <p>市役所職員が地域活動にどれだけ参加しているか市では把握しているのか。スポーツや文化活動などの地域活動への参加について、市職員は消極的なように感じる。参加している職員を表彰するなどして促してはどうか。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員には、地域活動に積極的に参加し、貢献するよう指導している。参加しない方もいるとは聞いているので、引き続き促していく。 地域活動は、その地域に住んでいないと参加しにくいものである。市職員の市外在住者は24%程度ある。その方々も市の大きなイベントには積極的に参加してきているが、今まで以上に地域活動に参加するよう促していく。
<p>○小和森小学校門扉について</p> <p>(市民から)</p>

小和森小学校の正門に学校名が記載されておらず、車の出入口に学校名が記載されている。こうした経緯を教えてください。

(市から)

- ・当初、小和森小学校の正門にはアーチが掛かっておりそこに「小和森小学校」と記載された看板があった。この門が古くなっていることから、昨年の大規模改修に合わせて古い片側の門を撤去し、もう一つの門は半分にした。質問の学校名の看板については、学校との話し合いにより、車の出入口にある壁の一角所に貼り付けることになった。

○ねぶた祭りについて

(市民から)

平川ねぶた祭りは、年々盛り上がってきていて観光客も増えてきているように感じる。当町会でも毎年参加しているが、今年の反省会の時に、8月の2、3日のほかに14日にも「あどの祭り」として計画しているとの話を聞いた。市の考えというか、状況を教えてください。

(市から)

- ・現在、市の商工観光課において検討を進めている。実施理由としては、お盆時期の帰省者にも見てもらいたいということから企画されている。合同運行のように全ての団体に参加してもらうのではなく、協力してもらえるところで実施する方向で検討している。

(市民から)

当町会は、マックスバリュが開店した当初から依頼があり、帰省客のためにお盆の14、15日にマックスバリュとの共同イベントとしてねぶたを出している。

(市から)

- ・マックスバリュとの連携は非常に良いことだと思う。「あどの祭り」をやる場合には、平成町の皆さんにあまり負担とならないよう協議して進める。

○電柱の修繕について

(市民から)

東北電力の電柱が傾いているところがあり、東北電力へ相談したが支線があるため今のところ問題なしとのことであった。住民からすると危険を感じているため、市にも現場を確認していただきたい。

○歩道の拡幅と除雪について

(市民から)

菊池病院から文化センターへの歩道が狭く、冬場は雪により歩けなくなってしまうこと

もある。小和森小学校へ向かう通学路であり、子どもも文化センターや図書館に行く歩道であるのでどうかしてもらいたい。また、菊池病院前の水路は蓋もなく落差もあるので改善してもらいたい。

(市から)

- ・平成 27 年度よりご指摘の場所は除雪を実施している。降雪の時間帯により除雪が追いつかないこともあると思うが、その時はご容赦願いたい。また、車道は県道なので、県と連携して今後も除雪を実施する。
- ・水路については、駅前の浸水対策の一環として測量を実施している。ご指摘の部分は県道であり、測量の成果をもって道路拡張と合わせて実施してもらえよう県と協議を行いたい。進捗状況は今後町会へお伝えする。

○道路への違法駐車について

(市民から)

田本商店の近くに焼鳥屋があるが、そこへ買いに来る客が交差点付近へ路上駐車をするため、夕方非常に危険な状態となっている。何か対策できないものか。

(市から)

- ・確かに危険な状況である。しかし、これは焼鳥屋に問題があるのではなく、買いに来る客の問題である。警察の管轄でもあるので、どのような対応が出来るか検討してみる。

○集会施設への物置の設置について

(市民から)

公民館の下部団体に子ども会があり、南田町会、光城町会や各町会からも子ども達が集まり活動しているが、ねぶたなどの道具が多く保管する場所がないため、今は公民館のステージに格納している。これらを格納する倉庫を建設するための助成をしていただけないか。

(市から)

- ・コミュニティ助成事業はあるが競争率が高いものであることから、難しいと思われる。道具等の保管場所としては、ねぶたの会とも協議をして簡易な小屋を独自に建てる方向で検討いただきたい。今のところ要望に適う制度はない。